



report 29 2015年4月15日更新

## 有限会社春日養蜂場を レポートしました

はちみつの名産地、岐阜県の伊吹山から  
花々の香りが詰まった「はちみつ」5品が  
第5期セレクションを受賞

近代養蜂発祥の地として名高い岐阜県。その伊吹山の  
ふもとに咲く花々の恵みがいっぱい詰まった「はちみつ」5  
品が、第5期「食の3重丸セレクション」を受賞。「はちみつ  
の本当のおいしさを、もっと多くの方に知ってもらいたい」  
と語る同社の廣瀬さんにお話を伺いました。



有限会社春日養蜂場 廣瀬さん(右上)とスタッフ

### 有限会社春日養蜂場 概要

住所：岐阜県不破郡垂井町2154-1

TEL：0584-22-0722

URL：<http://honey-shop.jp/>

### 第5期受賞製品

- 春桜蜜
- 春の里山蜜
- 初夏の里山蜜
- 夏の深山蜜
- 伊吹百草蜜

» 製品について詳しくはこちら

## ミツバチがブレンドしてくれた自然のままの“百花蜜”

薬草で有名な伊吹山のふもと垂井町は、春から夏にかけてたくさんの花々があふれ、蜜源のとても  
豊かな地です。今から約70年前、先代に当たる同社の創業者が、手つかずの自然の中で本当に  
おいしいはちみつを作りたいと、この垂井町で養蜂を始めました。

「私たちのミツバチが蜜を集めるのは、人が踏み入れない  
自然の山々です。農薬などの心配もありません。定期的に  
製品を検査していますが、農薬は一度も検出されていま  
せん。当社の社員はほとんどが地元出身。子供のころから慣  
れ親しんだ野山ですから、どこにどんな花が咲くか知り尽く  
していますし、何か異変がおこればすぐにわかります。だから  
こそ、上質で安全なはちみつが採れるのです」と廣瀬さ  
ん。



### 同社のはちみつ

は、季節ごとのいろいろな花の蜜がぜいたくに混ざった“百  
花蜜”。いわばミツバチたちによる自然なブレンドです。その  
年の花々の咲き具合が、はちみつの味や香り・色にも反映  
されます。「今年は桜がよく咲いたとか、フジの香りがゆた  
かだなどというように、はちみつの味わいから、花があふれる  
この地の風景を感じていただければ」と語ってくれました。



## 季節の花々が香る、自然のままの「はちみつ」

同社のはちみつ5品が、第5期セレクションに輝きました。なかでも「春の里山蜜」は、レンゲやフジ、

ウワミズザクラなど、里山の春の花々のみずみずしい香りとあっさりとした甘さで、多くのファンに愛されています。そのほか「春桜蜜」は早春に咲く桜や菜の花のもので、口に含んだ瞬間にほのかに桜の香りが広がる、優しい味わい。「初夏の里山蜜」はソヨゴの蜜を中心に、さわやかなハーブの香りが特徴。フルーツのはちみつ漬けにぴったりです。「夏の深山蜜」はミカン科の植物の花など、かんきつ系の風味が楽しめます。そして「伊吹百草蜜」は春から夏にかけてとれたはちみつをブレンド。5月から7月に咲くたくさんの花々の蜜が贅



沢に詰まっています。あまたの花々の豊かな香りが口の中にひろがり、まろやかでフルーティな味わいがやわらかに溶けていく、伊吹山系の豊かな自然を感じさせるはちみつです。

「私たちのはちみつは、花の香りがとても豊かです。お客様が『こんなに花の香りがするはちみつは初めて』と驚かれることも。今はまだお客様からの需要に追いつかず、品切れになってしまうこともしばしばですが、今後は垂井町のはちみつを一人でも多くの方々に届けられるよう、頑張ります」と語ってくれました。

### ここがPOINT



春日養蜂場のミツバチは、とても大切に育てられています。冬の寒い季節には温暖な土地へ移して春を待ち、蜜を集め出す時期になると週に一度は巣箱を開けて健康チェックを行います。こうして愛情いっぱい育てられたミツバチたちが元気に野山を飛び回り、おいしいはちみつを運んでくれるのです。